

令和5年度 長崎県立佐世保西高等学校 学校自己評価

令和6年1月実施

〔評価基準〕

4 = 十分達成できている

3 = おおむね達成できている

2 = どちらかというと達成できていない

1 = ほとんど達成できていない

(1) 学習指導の充実（授業第一主義）

		4	3	2	1	総合
1	「進学重視型単位制高校」の特色を活かし、それぞれの進路目標に応じた学力が身につくように授業を展開する。	7	45	2	0	3.1
2	各教科・科目において探求的、協働的な学習活動を展開することで、「主体的・対話的で深い学び」を実現させるとともに、生徒のコミュニケーション力、論理的思考力、多様性を尊重する心、ICT活用能力を育成する。	11	38	5	0	3.1
3	生徒の学習意欲を高めるために、各学習活動の「振り返り」等により日々の授業を検証し、指導内容の精選や指導方法の工夫改善を実践する。	7	38	8	1	2.9
		25	121	15	1	3.0

(2) 特別活動・学校行事の充実

		4	3	2	1	総合
4	学校行事やホームルーム活動、部活動を通して、たくましい心身や協調性・社会性を身につけさせ、高い目標を目指して努力する精神を鍛える。	10	39	3	1	3.1
5	学習と部活動の両立に挑ませることで、自信と誇りを持たせるとともに、自己管理能力を身に付けさせる。	6	38	9	0	2.9
6	学校行事では、「生徒がやれることは生徒が行う」を第一とし、生徒の主体性を高める。	20	31	2	1	3.3
		36	108	14	2	3.1

(3) 生徒支援の充実

		4	3	2	1	総合
7	教育の全領域において、挨拶、身だしなみ、マナー等の基本的生活習慣を身につけさせるよう努める。	6	35	11	1	2.9
8	支援や配慮が必要な生徒を学校全体で支えていく体制を確立し、特別支援教育を推進する。	12	39	3	0	3.2
9	SNSの使い方等、ルールに関する目的・意義を考えさせることで、規範意識の確立を図るとともに、生徒主体のいじめ防止活動等を推進し、人権を尊重する豊かな心を育成する。	7	41	7	0	3.0
		25	115	21	1	3.0

(4) 健康・安全教育の推進		4	3	2	1	総合
10	「命の教育」を推進し、生徒の安全意識、生命尊重の精神、互いに尊重し合う態度を育む。	10	45	0	0	3.2
11	教職員間や保健室との連携を図り、生徒の心身の疾病や健康問題等を早期に発見するとともに、必要に応じて外部機関と連携しながら、個に応じた支援を実践する。	20	35	0	0	3.4
12	施設・設備の定期的な点検を通して、破損箇所や危険箇所等の早急な整備を行い、清潔で安全・安心な教育環境づくりに努める。	12	39	3	0	3.2
13	職員の服務規律の徹底を図るとともに、働き方改革を意識して、働きやすい職場づくりを推進する。	8	40	6	1	3.0
		50	159	9	1	3.2

(5) 家庭・地域・関係機関との連携強化		4	3	2	1	総合
14	学校HP・学校だより等で本校の教育活動を発信し、保護者や地域、関係機関等との連携・協力による教育活動の充実を図る。	18	36	1	0	3.3
15	学校における生徒の状況について、保護者への連絡を密に行い、学校と家庭との連携の強化を図る。	21	33	1	0	3.4
		39	69	2	0	3.3